

環境ホルモン類調査結果

- 1 試料採取年月日 平成28年10月4日
- 2 採取場所及び検体数 各浄化センターの放流水
日明、皇后崎第二の処理場流入水 計8検体
- 3 項目及び分析方法 下水試験方法(追補暫定版)等に準じて実施
- 4 調査結果 下表のとおり

対象物質	新町 放流水	日 明		曾 根 放流水	北 湊 放流水	皇后崎第一 放流水
		処理場流入水	放流水			
ニルフェノール	ND	tr(0.2)	ND	ND	ND	ND
ニルフェノールエトキシレート(n=1~4)	ND	0.6	ND	ND	ND	ND
ニルフェノールエトキシレート(n≥5)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニルフェノキシ酢酸	ND	tr(1.0)	ND	ND	ND	ND
ニルフェノールモノエトキシ酢酸	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニルフェノールジエトキシ酢酸	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニルフェノールトリエトキシ酢酸	ND	ND	ND	ND	ND	ND
17βエストラジオール	tr(0.0014)	0.010	tr(0.0014)	ND	ND	ND
エストロン	0.0017	0.015	0.0061	tr(0.0007)	ND	ND
エチルエストラジオール	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ビスフェノールA	tr(0.02)	0.05	tr(0.01)	ND	ND	ND
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	ND	3.9	ND	tr(0.3)	ND	ND
ベンゾフェノン	tr(0.02)	0.03	tr(0.02)	0.05	tr(0.02)	tr(0.02)

対象物質	皇 后 崎 第 二		検出下限値	定量下限値
	処理場流入水	放流水		
ニルフェノール	0.3	ND	0.1	0.3
ニルフェノールエトキシレート(n=1~4)	tr(0.5)	ND	0.2	0.6
ニルフェノールエトキシレート(n≥5)	ND	ND	0.2	0.6
ニルフェノキシ酢酸	tr(0.6)	ND	0.5	1.5
ニルフェノールモノエトキシ酢酸	ND	ND	0.5	1.5
ニルフェノールジエトキシ酢酸	ND	ND	0.5	1.5
ニルフェノールトリエトキシ酢酸	ND	ND	1.0	3.0
17βエストラジオール	0.012	0.0036	0.0005	0.0015
エストロン	0.027	0.0021	0.0005	0.0015
エチルエストラジオール	ND	ND	0.0005	0.0015
ビスフェノールA	0.09	tr(0.02)	0.01	0.03
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	5.3	ND	0.2	0.6
ベンゾフェノン	tr(0.02)	tr(0.02)	0.01	0.03

注1：NDは、検出下限値未満

(単位：μg/L)

注2：tr()は、検出下限値以上、定量下限値未満